

私はこうしています、 ゴミの減量。

広中

高橋 艶子さん

主婦にとって毎日のゴミの処理は案外と厄介なものです。私は、ブロックを積み重ね蓋をしただけの焼却炉を作り、使い続けてもう五年になりました。



渡場 天野久美子さん

(大津高校二年)

私は、リサイクル運動には前々から関心を持っています。ゴミ問題が大きく環境に悪影響を及ぼしているからです。毎日の生活の中では、ビニ



す。おかげでゴミ焼きに煩わ

されることもなく、リサイクルのシステムを利用して収集に出すのは、ビン、缶等再利用できない不燃物だけです。

私が使っている焼却炉はブロックを組み合わせて積み上げ、一段毎に針金で縛るだけの簡単なものです。

●材料 一〇cmブロック四十個、針金、フタに使う鉄板。良く燃える為には、モルタルを使わず穴を煙突として利用する事。蓋をして炉の中に雨露を入れないこと。ゴミがたくさん溜まってから火をつけることです。

赤屋

山本 静枝さん

私は、台所のゴミは自分の家で全部処理しています。生ゴミ・缶・ビンに分類し、生ゴミは牛の飼料とし、焼けるものは牛の堆肥の上で燃やします。灰は堆肥とし、田や畑へと自然にかえすようにしています。また、生協で牛乳パックの回収もしています。

私たち、婦人として母として美しい地球環境を子供たちに残すため、日々生活の中で一人ひとりが工夫して行く力が、環境破壊を救

水岬

広田 松枝さん

私は、田舎に住んでいるのでゴミの収集日には、全然出したことはありません。というのは、生ゴミは牛が食べてくれるし、燃えないものは家



う力となるのではないでしようか。



の山に古い溜池があり、そこへ捨てています。

自分でゴミの始末はできないけれど、むやみにゴミを出さないように、毎日の生活の中で心掛けています。一週間に一度、農協の協同購入を利用してはいますが、私は、いつも買い物かごを持って取りに行きます。

小さいことかも知れませんが、資源を大切にすることやゴミの減量のためにも、この気持ちを忘れてはいけなと思います。